

## 指定管理者の期末モニタリング

施設名	宮代町立コミュニティセンター進修館及びスキップ広場	年度	平成29年度
指定管理者	進修館M&Nコンソーシアム	担当課	町民生活課
指定期間	平成27年4月1日～平成30年3月31日	期別	第1期
施設の目的	進修館は、市民活動や地域活動の拠点として、文化・芸術、コミュニティ活動を通じた町民の交流を深め、地域コミュニティの推進を図ることを目的とする。 また、スキップ広場は地域住民の憩いと活動の場を提供することによって、宮代らしい賑わいと魅力を創出し、もって地域の活性化を図ることを目的とする。		
業務の内容	(1)施設の運営に関する事。 (2)施設、設備及び物品の維持管理に関する事。 (3)施設の利用許可及び利用の取消し、制限等に関する事。 (4)施設の利用料金の收受、免除及び返還等に関する事。 (5)施設の設置目的にあった自主事業の実施に関する事。 (6)その他施設の目的を達成するために必要な事。		

<b>総合的な評価</b>	
【総合評価】	A優良 0 B適正 14 C改善 0
<p>当該施設は市民活動を支援する拠点施設として、適正に管理運営されている。また、事業計画書に基づき、地元大学や市民団体と協力することでさまざまな事業を実施し、市民活動の活性化を図るとともに新たな利用者の発掘にも努めている。さらに当該指定管理者は、地域資源を活用したコーディネート機能を発揮し、市民団体同士の活動の相乗効果が得られていると評価できる。</p> <p>【評価事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進修館まつりを開催することで、その準備段階で「やりたいゾウ」登録者や他の市民団体等との参加団体同士での情報交換を行うなど、進修館を中心とした市民活動団体の横の繋がりを図った。</li> <li>・ホームページやツイッターを利用し、市民活動に関する情報の項目を増やし積極的に発信した。</li> </ul> <p>【改善事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後は、大学との連携をはじめ、多様な市民団体とのマッチングにより町内の市民活動のさらなる発展を期待する。</li> </ul>	

<b>1. 施設の管理運営・事業</b>	評価	B 適正
<p>仕様書・事業計画書に基づき適切に管理運営業務を実施している。 H29 進修館及びスキップ広場利用者数 80,396人</p>		
<b>2. 利用者の公平確保</b>	評価	B 適正
<p>施設の貸出及び利用料金の徴収、免除申請等は条例及び施行規則に基づき、公平かつ適正に行われている。</p>		
<b>3. 職員の配置、研修等</b>	評価	B 適正
<p>事業計画書に基づき適正な人員配置及び有資格者を配置し、事業を行っている。また、新人研修・全体研修・NPO関連研修及びスタッフ会議を実施し、サービス向上に努めている。</p>		
<b>4. 施設の維持管理業務(清掃、植栽管理など)及び保守点検</b>	評価	B 適正
<p>清掃及び施設点検を事業計画書に基づき実施し、機能・安全面を確認する等、施設の維持管理業務は適正に行われている。他のスタッフ同様、利用者に対する接遇に心がけている。</p>		
<b>5. 施設の修繕</b>	評価	A 優良
<p>日常の巡回・点検を行うことにより、軽微な修繕などは速やかに対応、緊急対応を含め利用に対して支障なく対応をしている。</p>		
<b>6. 備品管理</b>	評価	B 適正
<p>備品管理台帳において備品の増減等、適切に管理している。使用できる備品を明示するなど、利用者にとってわかりやすい貸出業務を行っている。</p>		

<b>7. 安全・危機管理</b>	評価	B 適正
緊急対策マニュアルに基づき、管理責任者を中心に災害発生時の避難訓練などを行うなど、安全の確保のための避難経路の確認や危機管理に対するスタッフ研修を実施している。		
<b>8. 個人情報の管理</b>	評価	B 適正
町個人情報保護条例及び施行規則に準じたマニュアルを整備するとともに、スタッフ会議及び研修を実施し、個人情報の管理を徹底している。		
<b>9. 利用者ニーズの把握・反映</b>	評価	B 適正
利用者懇談会(10月19日)を開催し、施設利用者から意見を聞くとともに、スタッフと利用者が施設運営に関し解決策を検討する等、協力体制をスタートしました。また、意見箱を設置し、利用者からの意見を取り入れられる体制を整えました。		
<b>10. 自主事業の実施</b>	評価	B 適正
事業計画書に基づく講座だけでなく、事業を通じて地域課題への提案ができる市民団体が、自主的に活動できるようサポートするなど、市民活動の拡大及び発展を図っている。		
<b>11. 経費節減</b>	評価	B 適正
清掃等は再委託せず、構成団体社員との連携のもと、各業務を実施することでコストの削減に努めている。		
<b>12. 環境への配慮</b>	評価	B 適正
館内の照明を間引くなど、必要に応じて施設内の節電に努めている。また、環境に配慮した物品の購入等に心がけている。		
<b>13. 利用者への情報提供</b>	評価	B 適正
施設利用者向けの情報誌である「みつば通信」を年4回発行するとともに、ツイッター等により施設の利用を促進した。施設貸出業務のシステム化に伴い、ホームページ上での予約情報の更新頻度が上がり、利用者サービスの向上が図られた。		
<b>14. 会計管理</b>	評価	B 適正
総務(会計)担当スタッフを配置し、指定管理業務経費及びその他の経費、団体運営経費を区分して適正に管理している。		